

令和 8 年第 8 回守山市教育委員会定例会

- 1 教育長業務報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 報告事項
 - (1) 令和 8 年度滋賀県等に対する要望事項について（教育委員会所管分）・・・・ 3
- 3 その他事項
 - (1) 教育委員会関係行事等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - (2) 教育委員会の日程等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

令和8年7・8月 業 務 報 告

令和8年8月27日現在

月	日	曜	主 な 内 容
7	24	金	公州市友好親善使節団歓迎式
7	25	土	もりやま夏まつり 2026
7	26	日	大日堂近江妙蓮観賞会
7	27	月	令和8年度中洲学区地域行政懇話会
7	28	火	令和8年度吉身学区地域行政懇話会
7	29	水	令和8年度玉津学区地域行政懇話会
7	30	木	こどもの居場所・学習支援事業（中部会場） 令和8年度河西学区地域行政懇話会
7	31	金	守山市 JRC リーダーシップ・トレーニングセンター、江州音頭ワークショップ（吉身小） 令和7年度一般会計・各特別会計決算審査講評 令和8年度第2回守山市スポーツ推進計画策定協議会、SDGs モリシェ
8	3	月	中堅教諭等資質向上研修、令和8年度第2回教科用図書第二採択地区協議会 市長表敬訪問（守山少年野球クラブ）
8	4	火	令和8年度第1回滋賀県都市教育委員会連絡協議会教育長・教育部長合同会議
8	6	木	平和を誓うつどい、石田町クールシェアリング 第15回ルシオールアートキッズフェスティバル第4回推進委員会
8	7	金	令和8年度全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技大会閉会式
8	8	土	第51回守山市人権同和教育研究大会、古高鼓踊り練習会、GUNZE 夏祭り
8	9	日	夏祭り（石田町）
8	19	水	村田製作所プログラム体験会
8	20	木	令和8年度第3回同和对策本部会
8	21	金	令和8年第2回守山市教育委員会臨時会
8	22	土	橋本聖子さん講演会、吉身子どもまんなか夏祭り、古高鼓踊り 奉納
8	24	月	教職員全体研修会・教育研究所研究発表会
8	27	木	令和8年第8回守山市教育委員会定例会、令和8年第6回守山市教育委員会協議会

令和8年8月

滋賀県知事 三日月 大造 様

守山市長 森 中 高 史



要 望 書

守山市政の推進につきましては、平素から格別のご指導、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和8年度は本市の「守山市長期ビジョン2035」の初年度であり、将来都市像「私の『想い』がかなうまち」と人口目標88,000人の実現に向けて、将来を見据えた大規模プロジェクトと市民に寄り添ったきめ細かい施策をバランスよく組み合わせながら、サステナブルなまちづくりを進めております。

令和9年度におきましては、将来を見据え、新たな都市計画マスタープランの策定や持続可能な公共交通網の検討に加え、「琵琶湖線で1番魅力のある駅前」を目指し守山駅東口再整備や西口渋滞対策事業、さらには文化振興に資する守山市民ホール大規模改修事業等に取り組んでまいります。

さらに「デスティネーションキャンペーン」を契機に、より一層の観光振興を図るため、新たな体験型観光コンテンツの整備に取り組んでおり、市内の魅力的な観光地や物産品を県内外へ効果的に発信してまいります。

加えて、担い手不足が顕在化する地域活動への支援充実や増加傾向にある空き家対策を推進するほか、待機児童解消に向け保育士の確保および定着化の促進、さらには学校を活用した「放課後の居場所づくり」等、子育て環境の充実に取り組んでまいります。

つきましては、令和9年度におきまして特にご高配をお願いしたい項目を本要望書に取りまとめましたので、是非とも本市が取り組む各種施策の推進へのご理解をいただき、何卒力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

目 次

1 琵琶湖の保全再生について(最重点要望)	・・・1
琵琶湖環境部(環境政策課、琵琶湖保全再生課、循環社会推進課、生物多様性保全課)	
農政水産部(水産課)	
県土整備部(流域政策局 河港事業室)	
南部土木事務所(河川砂防課)	
2 産業用地開発(笠原地区)の推進に係る支援について(最重点要望)	・・・7
商工労働部(産業立地課)	
県土整備部(流域政策局 河港事業室)	
南部土木事務所(河川砂防課)	
公安委員会	
県警察本部	
3 子どもを産み育てやすい環境づくりの充実について(最重点要望)	・・・9
子ども若者部(子育て支援課)	
健康医療福祉部(医療政策課)	
教育委員会事務局(特別支援教育課)	
4 湖岸のポテンシャルを活かした官民連携による賑い創出および渋滞対策について(最重点要望)	・・・12
県土整備部(道路整備課、流域政策局 河港事業室)	
南部土木事務所(道路計画第一課)	
交通まちづくり部(THEシガパーク推進課)	
5 教育環境の実現について	・・・15
教育委員会事務局(教職員課、教育総務課、保健給食課)	
6 医療・福祉の充実について	・・・20
健康医療福祉部(医療政策課、医療福祉推進課、障害福祉課)	
子ども若者部(子育て支援課)	

7 安全で安心な滋賀県づくり・守山市づくりについて

・・・25

知事公室（防災危機管理局）

県土整備部（道路整備課、道路保全課）

南部土木事務所（道路計画第一課）

道路公社（道路部）

公安委員会

県警察本部

8 インフラ整備の促進について

・・・27

総合政策部（企画調整課）

県土整備部（道路整備課、道路保全課、流域政策局 河港事業室）

交通まちづくり部（交通まちづくり政策課、THEシガパーク推進課）

南部土木事務所（道路計画第一課、道路計画第二課、河川砂防課）

道路公社（道路部）

9 広域自治体としての各種財政支援について

・・・46

琵琶湖環境部（上下水道課）

農政水産部（みらいの農業振興課）

10 デスティネーションキャンペーン（以下「DC」）を好機とした観光振興について

・・・49

観光文化スポーツ部（観光政策局）

参 考 資 料

要望事業箇所位置図

・・・51

5 教育環境の実現について

1 要望事項

(1) 安定した学校運営ができる教員数の確保

深刻な教員不足の中、安定した学校運営に支障が生じているため、次の3点について対応いただきたい。

ア 教職員定数における基礎定数の拡大を国に強く要望し、各校の担任外教員を増員することで、不測の場合にも対応できるようにしていただきたい。

また、各校での課題対応状況を踏まえ、県における加配教員の拡充をしていただきたい。

イ 現在、正規教員が産育休や病休等を取得した際の補充教員（非正規教員）が不足しているため、非正規教員を確保するための柔軟な雇用体制（任用教員の教科の弾力化、臨時免許の発行、社会人活用等）を構築していただきたい。

ウ 特別事情での非常勤講師の任用等、働き手のニーズを加味した任用形態の柔軟な運用を認め、教員を安定的に確保するために、県独自の雇用体制を構築していただきたい。

(2) 建築資材の高騰を踏まえた国の補助単価の引き上げ

昨今の急激な建築資材の高騰や労務費の増加等を踏まえて、長寿命化改良事業等に係る「学校施設環境改善交付金」の確実な事業採択と、算定割合（補助率）・基準面積・基準単価等の引上げについて、国への働きかけを強く要望する。

(3) 小学校給食費の抜本的な負担軽減の基準額の見直しについて

小学校給食費の基準額について、全国一律の決定ではなく、運営方式や消費者物価指数の変動に合わせて毎年基準額を見直すよう、国に働きかけられたい。

(4) 校務支援システムの共同調達に向けた取組

令和8年1月より、県教育委員会が主体となり、県域での校務支援システムの共同調達について検討が進められているところであるが、各市町の負担軽減と持続可能な校務DXが実現できるよう、各市町の状況を踏まえた十分な協議を行い取組を進められたい。

2 本市における現況と課題

(1) 安定した学校運営ができる教員数の確保

精神疾患や産休・育休取得等による休務者の増加により、4月当初から定数どおりの教員数が確保できないケースがあり、学校現場は深刻かつ慢性的な教員不足状態である。男性育休の取得者の増加もあり、年度途中からの補充者が見つからない学校もあり、そのような場合は、教育活動に支障が出ないように教務等を学級担任に充てるなどの措置を行っている。そのことにより、教務担当教員等が本来の業務を行えなかったり、非正規職員の割合が高くなったりする中、組織機能が低下している。

教育の質の低下を防ぎ、安定した学校運営を行うために、何より教員不足解消が各校の喫緊の課題であり、県においては、育休代替教員の一部を正規教員で配置するなど、一定の制度拡充が図られているものの、引き続き加配教員の拡充や担任外教員の増員が必要である。

また、小学校では学級担任を中心とした運営がなされているが、学級担任が学年主任を兼務し、生徒指導主任が教務主任を兼務するなど、校内組織の中核を担う教員の負担が大きく、生徒指導や学年経営を組織的に推進するための時間的・人的余裕が十分に確保できていない現状にある。こうした状況の改善や、正規教員が産育休や病休等を取得した際の補充教員（非正規教員）の不足を解消するためにも、役職定年となった教員の経験や専門性を有効活用しつつ、組織的な生徒指導体制の充実および学年運営の強化を図るなど、県独自の柔軟な雇用体制を構築することで、組織機能強化を図る必要がある。

(2) 建築資材の高騰を踏まえた国の補助単価の引き上げ

学校教育施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす活動の場であることから、安全・安心かつ快適な学習環境の整備が求められる。本市には昭和 40 年代から 50 年代までに新築・増築した学校施設が多数現存するなか、今後実施する長寿命化改修事業等の施設整備事業については、多額の財政負担を要することが見込まれる。

令和 8 年度においては、速野小学校長寿命化改修工事（2 期）としてトイレ改修等の工事を予定しており、また、(仮称) 玉津小学校校舎予防改修工事の実施設計業務を委託し、令和 9 年度には当該工事の発注を予定しているほか、照明の LED 化改修を検討するなど計画的な施設の維持に取り組んでいるところである。

しかしながら、世界情勢の影響による昨今の建築資材の高騰に加え、建設就業者の減少や高齢化による働き手確保のための労務費が増加しており、また、建設現場において残業時間の上限規制が義務付けされたことや週休 2 日取組指定型工事の取組み等により工期が長期化し、現場管理費やリース費等についても上昇している状況である。

更には、事業採択されても実際の工事費より配分基礎額(基準面積×面積単価)が低いため、地方負担が大きく、長寿命化計画に基づき事業実施することが困難な状況である。そのため、計画どおりに事業実施するためには、「学校施設環境改善交付金」の確実な事業採択と算定割合（補助率）・基準面積・基準単価等の引上げが必要である。

●市内小中学校の施設整備計画《予定》

区 分	学校名	今後 10 年間（令和 8 年から令和 17 年まで）に予防改修、長寿命化改修、施設更新（改築）が必要な施設		
		校 舎	体育館	プール
小学校 （9 校）	守山小学校	○	—	◆
	物部小学校	■	■	◆
	吉身小学校	○	—	◆
	立入が丘小学校	■	■	◆
	小津小学校	○	○	◆
	玉津小学校	○	—	◆
	河西小学校	—	—	◆
	速野小学校	■	—	◆
	中洲小学校	○	—	◆
中学校 （4 校）	守山南中学校	○	—	◆
	守山中学校	—	○	◆
	守山北中学校	—	—	◆
	明富中学校	■	■	◆

○：予防改修 ■：長寿命化改修 □：施設更新（改築） ◆：解体撤去

《守山小中学校施設長寿命化計画による》

※「小中学校プールのあり方」については、市民運動公園内に屋内温水プールを新設し、プール授業の集約化に向けて取り組んでいます。

●近年の交付金活用実績

【令和 2 年度《当初予算》】 交付決定額 184,245 千円

守山南中学校校舎増改築工事 119,427 千円（事業費 741,431 千円）

守山南中学校給食・第 2 体育館新築工事（単独調理場） 64,818 千円（事業費 1,068,102 千円）

【令和 3 年度《令和 2 年度第 1 次、3 次補正予算》】 交付決定額 184,245 千円

守山南中学校体育館大規模改造工事 80,083 千円（事業費 270,000 千円）

守山・守山北・明富中学校給食施設（単独調理場） 146,826 千円（事業費 1,298,000 千円）

【令和 4 年度《当初予算》】 交付決定額 60,407 千円

河西小学校体育館長寿命化改修工事 60,407 千円（事業費 310,800 千円）

【令和 7 年度《令和 6 年度補正》】 交付決定額 237,724 千円（こども政策課分含む）

速野小学校長寿命化改修工事 交付決定額 185,044 千円（事業費 656,304 千円）

守山中学校体育館予防改修工事 交付決定額 42,598 千円（事業費 288,827 千円）

【令和 8 年度《令和 7 年度補正》】 交付決定額 36,839 千円

速野小学校長寿命化改修工事 交付決定額 36,839 千円（事業費 197,364 千円）

(3) 小学校給食費の抜本的な負担軽減の基準額の見直しについて

小学校給食費の基準額 5,200 円は全国平均を基本としているものの、自校方式で給食を実施している本市では、既に基準額を超過している状況である。このまま国費の不足分を市町村が負担する形が続けば、自治体の財政力の差が「子どもの給食の質の差」につながりかねない。

したがって、基準額を固定せずに、運営方式や消費者物価指数の変動に合わせて毎年見直す仕組みの導入を強く求める。また、全国一律の基準額設定ではなく、地域ごとの物価差を反映した補正係数の導入や、基準額超過分に対する地方交付税の拡充を図るべきである。

(4) 校務支援システムの共同調達に向けた取組

県が示されている校務支援システムの県域共同調達・共同利用の目的の一つに、『システムの共同調達によるスケールメリットを活かし、コスト最適化と調達業務の効率化を実現することで、規模に関わらず持続可能な校務システムの更新を可能とする。』ことが掲げられており、その主旨には本市としても大いに理解するものである。

しかしながら、令和 8 年 6 月 30 日時点での県の提案する各市町の負担割合（学校数 10%/教員数 45%/児童・生徒数 45%）は、算定根拠の具体的な説明もない中で示されたものであり、教員や児童生徒数が相対的に多い市町への負担が大きく、本市においても現行の費用を大きく上回っており、現状のままでは市議会等の理解を得られず、共同調達に参加できないという判断もあり得る状況にある。（校務支援システムの費用算出においては学校数が費用に大きな影響を与えるものと理解しており、県の提案する負担割合は校務支援システムに係る費用負担の現実を踏まえていない、一部自治体に説明不能な負担を強いるものであると認識）

共同調達の目的を達成し、安定した校務運営を行うためにも、負担割合の設定にあっては、各市町の意見、システム事業者の考え方や他府県の実績等を丁寧に聞き取り・調査したうえで、一部の市町に負担をしわ寄せするのではなく、すべての市町がスケールメリットを享受できるよう確実に取組を進められたい。

また、令和 9 年 3 月に予定されているシステム事業者の選定期間についても、スケジュールありきで決めるのではなく、まずは負担割合や機能要件等を十分に検討し、その整理を踏まえたうえで適切な時期を設定されたい。

【参考】本市における校務支援システムの費用

現行： 45,100,000 円

共同調達（現行案）：81,262,259 円

教育委員会関係行事等について

行事名	担当課
第 29 回中学生広場「私の思い 2026」 守山大会の開催結果について	社会教育・文化振興課
令和 8 年度埋蔵文化財センター夏休み考古学教室の開催結果について	文化財保護課
第 57 回守山市美術展覧会の開催について	社会教育・文化振興課

第 29 回中学生広場「私の思い 2026」守山大会の開催結果について

社会教育・文化振興課

1 大会趣旨

青少年が、将来の夢を語りながら健やかに成長することは市民すべての願いです。

中学生広場「私の思い 2026」守山大会は、人格形成の上で重要な時期にある中学生が日常生活を通じて感じていること・考えていることを広く社会に訴える大切な機会です。また、大人が、その発表を聞くことで、青少年の健全育成に対する一層の理解を深める契機にしようと開催するものです。

2 開催日時 令和 8 年 7 月 11 日（土） 午後 1 時から午後 4 時 15 分

3 開催場所 守山市民ホール（大ホール）

4 主 催 守山市青少年育成市民会議、近江守山ライオンズクラブ、
守山市 P T A 連絡協議会

5 当日の参加者等

- 来 賓 4 名
- 意見発表者 18 名
- 中学生実行委員 25 名（市内 6 中学校より選出、教師含む）
- 審査員 7 名
- 活動発表校 明富中学校 3 名（内：1 名教師）
立命館守山中学校・高等学校
高校の部 13 名（内：1 名教師） 計 21 名
- 市民会議理事 15 名
- 参観者数 約 314 名

6 意見発表の審査結果

《最優秀賞》

「靴から学んだ平和」 XXXXXXXXXX（守山南中 1 年）

「心を込めて『いただきます』」 XXXXXXXXXX（明富中 3 年）

《優秀賞》

「人生と長距離走」 XXXXXXXXXX（県立守山中 3 年）

「私の自慢のおばあちゃん」 XXXXXXXXXX（守山北中 2 年）

「大切な人」 [redacted] (市立守山中 3 年)

「願い事」 [redacted] (立命館守山中 1 年)

《最優秀賞》、《優秀賞》作品、計 6 作品を学校代表作品として県民会議に報告します。
また、《最優秀賞》2 作品を、守山市代表作品として県広場（開催：8 月 22 日（土）
甲南情報センター）に推薦します。

県広場では、滋賀県内の青少年市町民会議から推薦された作品の中から、12 作品が
発表されます。

《優良賞》

「私の作文への思い」 [redacted] (立命館守山中 2 年)

「親の責任」 [redacted] (立命館守山中 3 年)

「出会いとつながり」 [redacted] (市立守山中 1 年)

「「きれいな野菜」の裏側にあるもの」 [redacted] (市立守山中 2 年)

「活かす」 [redacted] (県立守山中 1 年)

「「もの」の命」 [redacted] (県立守山中 2 年)

「命を守ること」 [redacted] (明富中 1 年)

「なにが正義？」 [redacted] (明富中 2 年)

「世界を少しでも平和に」 [redacted] (守山北中 1 年)

「ルッキズム社会に生きる私たち」 [redacted] (守山北中 3 年)

「またねの大切さ」 [redacted] (守山南中 2 年)

「見えない背景」 [redacted] (守山南中 3 年)

《中学生特別審査員賞》

「親の責任」 [redacted] (立命館守山中 3 年)

7 事業の効果・課題

中学生が自分と向き合い、周囲に目を向け体験や経験したことを作文として書くことで、自分自身を知る機会となり、伝える大切さを改めて感じる機会でもあった。また、子どもと大人の狭間である中学生の意見発表を聞くことの大切さと、これからの守山を担う中学生の思いに寄り添い、私たち大人の課せられるものは大きいと感じる。

今年度より活動発表校において、「学校紹介」「生徒会活動」の他、部活動紹介やその他、広く市民の方に知っていただきたい活動報告を依頼した結果、立命館守山中学校・高等学校の高校の部より学校紹介の他、バトントワリング部の演技披露をされ参加者の方から好評を得た。

各関係機関・関係団体へ開催および参加の周知の依頼と守山市 Instagram への配信にて開催案内を行った。今回、Instagram の配信によりアンケート結果から市外からの

参加者が数名おられ、今後も継続して守山市の SNS 等を利用し、一人でも多くの方に関心を持っていただけるよう工夫が必要である。

中学生実行委員は、受付業務から大会運営を緊張しながらも各々の役割を果たしていた。大会当日の朝に集合した時の緊張した表情から大会終了後、やり遂げた表情への変化を見て、この経験が今後の生活、人生の糧となってほしいと感じた。

来年度より約 3 年間、守山市民ホール大規模改修のため会場の代替え案として守山市役所多目的ホールを検討しているが、会場変更となっても中学生の発表者は、各学校 3 名（各学年 1 名の代表）、18 名の発表は変更無しである。また、市役所多目的ホール使用不可となった場合、要検討課題である。

8 全体アンケートより

・思いのこもった素直な声に感動しました。こんなにも素晴らしい発表が多いのに、聞きに来る人が少ないことに寂しさを感じました。こういう若者の声こそ大人が聞き受け止めるべきだと思います。SNS など活用して広報をし、より多くの人に聞いてもらうほうがいいなと感じました。

・毎年参加させていただいていますが、今だけの思いではなく、それが将来の日本を背負う思想（気持ち）となって発展していけばいいなと思った。企画していただいた関係各位の方に感謝申し上げます。

・年々発表内容や訴える力がついて良かった。立命館守山高校のバトントワリング部の演技も良かった。

・私は今日、大学生で今日のイベントに参加させていただきました。私が普段、生活している中では気づくことのできない平和・身の回りの人・食事について、中学生の思いを聞いて改めて考え、涙することもありました。

・私の住む自治会とは違い、中高生が運営に回る姿はとても印象がよく、自分たちで自分たちのまちづくり、運営に取り組む姿が印象的でした。普段の活動の様子を見ることができ、良かったです。

・とてもフレッシュな意見が多く、私もそのような時代を過ごしていたことがあったと懐かしく思いました。いろんな経験を経て、今ではなかなか中学生のようなフレッシュな意見を述べることは無くなりましたが、その頃を懸命に生きていた私に後悔の無いように大切に時間を使うようにと、伝えたい気持ちが湧くような発表でした。これから先、彼ら彼女らもいろいろなことに出逢い、あの頃感じていた意見がどれほどのことだったのかと、振りかえることがあるかもしれません。その時に少しでも、今を生きるあなたが大切なのだと、意見が変わることは怖いことではないし、あの頃の意見を青臭く感じることはあなたの成長なのだと思えられるような、身近な大人でありたいと思います。最近は何でもインターネットで解決できてしまっていますが、自分の思いを書くという面倒くさいことを通して、自分と向き合うことが出来た時間を大切に思っ

い。たまには自分の思いを文章化することで気持ちと客観的に向き合うというムズムズ気恥ずかしい時間を作ってほしいなあと感じました。後で自分のこれまでを振り返った時に、その時、過去の自分が何を考え、どんな思いを抱いていたか、それを知るすべは作文や日記などの文章化されたものがあると、大切なものを振り返ることが容易にできるようになるものなのです。まだ中学生の皆さんには全く理解できないかもしれませんが、少し歳を重ねられたときにあの時言われたのはこのことだったのかと思うときがきつときます。それを確かめてもらうためにも、是非、自分の思いを書き留めてほしいと思います。

《実行委員アンケートより》

・ 普段関わりのない他校の先輩たちと話せたり交流できたりして楽しかったです。『私の思い』の実行委員会に入らないとあまり聞く機会が無い他校の学年代表の作文を聞けて、いい経験になりました。この経験を活かして来年の作文を書きたいです。

埋蔵文化財センター夏休み考古学教室の開催結果について

文化財保護課

埋蔵文化財センターでは、古代のものづくりを通して埋蔵文化財への興味関心を促すことを目的に「夏休み考古学教室」を開催しました。

- 1 テーマ** むかしのものづくりに挑戦 ①勾玉づくり体験
②古代の鏡づくり体験
- 2 開催内容** ①市内の遺跡で出土した古墳時代の装身具である勾玉を滑石でつくる疑似体験をします。
②市内の遺跡で見つかった古墳時代に使われていた鏡をモデルにした鋳型に、低温融解合金を流し込み、さらに磨き上げ、古代の鏡づくりを疑似体験します。
- 3 日 時** ①令和8年7月27日（月）午前9時30分から11時30分まで
②令和8年8月1日（土）午前9時30分から11時30分まで
- 4 参加人数** ①合計 18人（内訳 小学生 11名・中学生 1名・保護者 6名）
②合計 3人（内訳 小学生 2名・保護者 1名）

勾玉づくり体験



鏡づくり体験



「勾玉づくり体験」では、説明に呑み込みの早い参加者が多く、短時間で理解して作業に取り掛かっていました。時間内に各自、オンリーワンの勾玉を作ることが出来ました。これから大切にしていくと誓ってくれました

「鏡づくり体験」では、2名の参加者でしたが、スタッフの指示に従い、また、保護者の方の手助けをかりるなどして、時間内に作業を終えることができ、お互いの顔を、自分で磨き上げた鏡で写し合い、喜びにあふれていました。

これらの体験学習をとして守山の歴史に興味を持ってくれたことでしょう。

次回から、特に、「鏡づくり体験」の参加者募集の通知方法等を、検討します。

第57回守山市美術展覧会の開催について

社会教育・文化振興課

- 1 **趣 旨** 日ごろの創作活動の発表の機会と鑑賞の場を提供することにより、郷土の芸術・文化の高揚を図る。
- 2 **名 称** 第56回滋賀県芸術文化祭参加『第57回守山市美術展覧会』
- 3 **主 催** 守山市・守山市教育委員会
- 4 **会 期** 令和8年10月3日（土）～10月11日（日）午前9時から午後5時まで
（最終日11日（日）は午後1時まで、6日（火）は休館日）
- 5 **会 場** 守山市民ホール（守山市三宅町125番地）小ホール・展示室
- 6 **出品資格** 県内に在住または、通勤・通学する者（中学生以下は除く）
- 7 **募集部門** 第1部 日本画
第2部 洋 画
第3部 彫 刻
第4部 工 芸
第5部 書
第6部 写 真
- 8 **出品点数** 各部とも1人1点で、公募展未発表の作品に限ります。
- 9 **出 品 料** 作品1点につき1,000円。ただし、令和8年4月1日現在で18歳未満または高校生の方は手数料が無料となります。
- 10 **報 賞** 市展賞—各部門1点、特選—6部門26点（滋賀県芸術文化祭奨励賞・教育長賞・美術作家協会賞 各1点、後援者賞23点）、佳作—若干、U25奨励賞—各部門1点
- 11 **入賞発表** 出品者にハガキで通知します。また、入賞作品は、広報もりやま、守山市ホームページにて発表します。

12 表彰式 10月11日（日）午後1時から、守山市民ホール2階学習室1にて市展賞・特選・佳作・U25奨励賞を表彰します。

13 審査員

第1部	日本画	桑野	むつ子（3年目）	第55回～
第2部	洋画	佐渡	一清（3年目）	第55回～
第3部	彫刻	藤木	康成（1年目）	第57回～
第4部	工芸	加藤	和宏（2年目）	第56回～
第5部	書	押谷	呉璧（2年目）	第56回～
第6部	写真	橋本	健次（2年目）	第56回～

〈問い合わせ先〉 守山市美術展覧会事務局

守山市教育委員会事務局 社会教育・文化振興課内

電話：077-582-1142 FAX：077-582-9441

E-mail：shakaikyoiku@city.moriyama.lg.jp

教育委員会の日程等について

1 教育委員会関係の今後の行事

月	日	曜	開会 時間	場 所	行 事 名	備考
10	3	土	9:00	守山市民ホール 小ホール・展示室	第57回守山市美術展覧会 (10月11日まで)	開催 案内
10	17	土	13:00	守山市民ホール	もりやま☆こんにちワーク14	開催 案内
10	18	日	10:00	大庄屋諏訪家屋敷	令和8年度文化財体験フェス	開催 案内
10	24	土	13:30	守山市民ホール 小ホール	令和8年度守山市青少年育成大会	開催 案内
11	3	火・ 祝	9:00	守山市民ホール (中庭、ロビー)	第57回守山市菊花展覧会 (11月8日まで)	開催 案内
11	3	火・ 祝	10:30	守山市民ホール	令和8年度守山市市政功労者 表彰式典	開催 案内
11	8	日	10:00	下之郷史跡公園	下之郷遺跡まつり	開催 案内
11	12	木	9:00	守山市民ホール	第57回守山市青少年美術展覧会 (11月18日まで)	開催 案内
11	13	金	9:00	守山市民ホール 大ホール	令和8年度守山市小・中学校 音楽会	開催 案内
11	17	火	13:15	甲賀市あいこうか 市民ホール	滋賀県都市教育委員会連絡協議 会 県内研修 令和8年度滋賀県教育委員会と の意見交換会	出席 依頼

2 次回の教育委員会開催日程等

【令和8年第9回守山市教育委員会定例会（9月）】

- 開催日 **9月25日（金）**
- 開催時間 **午後1時30分から**
- 場 所 **守山市役所2階 防災会議室**

【令和8年第10回守山市教育委員会定例会（10月）】

- 開催日 **10月20日（火）**
- 開催時間 **午後1時30分から**
- 場 所 **守山市役所2階 防災会議室**

【令和８年第11回守山市教育委員会定例会(11月)】

- 開催日 11月16日（月）
- 開催時間 午前10時から
- 場 所 守山市役所 2 階 防災会議室

【令和８年第 1 回守山市総合教育会議(11月)】

- 開催日 11月18日（水）
- 開催時間 午後 1 時30分から
- 場 所 守山市役所 3 階 33・34会議室

3 その他